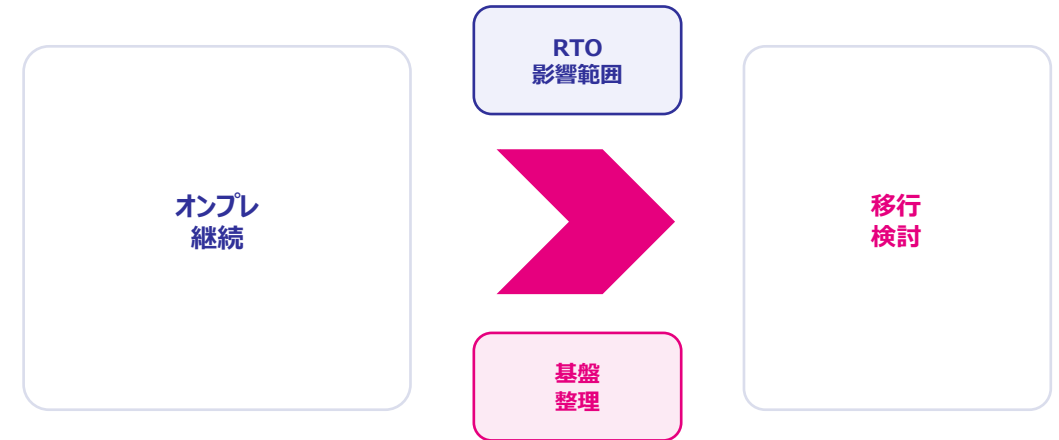


そのクラウド移行、 判断材料は 整理できていますか

製造業向け クラウド移行 判断チェックリスト

8項目・約3分で、費用、停止許容時間、構成、依存関係の「次の一手」を確認



使い方

01

当てはまる項目に
チェック



02

チェック数を
合計



03

診断結果から
次の一手を確認

対象：情報システム担当者・DX推進担当者／製造業の部門責任者・決裁者／オンプレミス継続かクラウド移行か判断したい方

A | 費用・更新

- ☐ 1 サーバ利用年数が5年以上のシステムがある
- ☐ 2 年間保守費が初期導入額の10～15%を超えている
- ☐ 3 サーバ台数が10台以上である

B | 停止許容時間・切替

- ☐ 4 業務ごとの停止許容時間（RTO）を説明できていない
- ☐ 5 切替時の止め方・戻し方が決まっていない

C | 構成・依存関係

- ☐ 6 複数工場・複数拠点でサーバを運用している
- ☐ 7 2～3年後の刷新予定を見据えた基盤整理ができていない
- ☐ 8 システム依存関係を把握できず、移行順序を判断しづらい

* 本チェックは、製造業のクラウド移行検討で整理すべき判断材料を確認するための簡易チェックです。

チェック数： /8

0～2個

現状整理を継続

大きな見直しを急ぐ段階ではありません。更新時期、保守費、停止許容時間を定期的に確認します。

3～5個

比較条件を棚卸し

オンプレミス継続とクラウド移行を、費用・停止許容時間・構成の条件で比較します。

6～8個

早めの外部整理を推奨

依存関係や移行順序の整理で止まる可能性があります。判断材料をまとめて確認します。

相談前に整理したい情報

- サーバ台数、利用年数、年間保守費、更新予定
- 停止許容時間、切替時の止め方・戻し方

XSEEDSに相談しやすいこと

- オンプレミス継続・クラウド移行の比較整理
- 依存関係、影響範囲、移行順序の確認

診断結果をもとに、クラウド移行の判断材料を無料相談で整理できます

無料相談フォームへ



* 記事内容をもとに判断材料として再構成した簡易チェックです。診断結果は目安であり、最適な進め方は個別の状況により異なります。